

2020 年 3 月 12 日

News Release

株式会社 micro-AMS

micro-AMS の光成形技術による樹脂部品が トヨタの低速自動運転 EV「e-Palette」に採用

光成形技術で熱可塑性樹脂成形を行う株式会社 micro-AMS（本社：神奈川県川崎市、代表取締役 CEO 長谷川裕貢、以下「弊社」）は、トヨタ自動車株式会社の低速自動運転 EV「e-Palette」の難形状のスタンションポール（手摺り）のエンドキャップに採用され、この度納品いたしました。

弊社の光成形技術（英語名:Photon Molding）は真空注型技術を応用した革新的な熱可塑性プラスチックの成形技術です。真空注型などで用いられるシリコーンゴム型に熱可塑性プラスチックを充填の上、マイクロ波などの電磁波を照射し、充填したプラスチックを溶解させることで成形をおこないます。光成形技術は金型が不要となる上、幅広い種類の熱可塑性プラスチックの成形が可能であることから、少量多品種分野のプラスチック製品開発・生産における大幅なコストダウンと工期の短縮を図れます。企業の製品開発やサービスパーツ対応におけるコスト削減が期待できるばかりでなく、様々な高付加価値なプラスチック製品の開発への用途の広がりが期待されます。



エンドキャップ

スタンションポール（手摺り）のエンドキャップは、「e-Palette」のスタンションポールをボディに差し込むパーツで表面に革シボ加工が施されています。（赤い丸印で囲った部分でエラストマーが使われ柔軟性に富む成形品です）

弊社はオンリーワン技術である光成形技術を熟成させ、「金型なしでのモノ作り」をスローガンに熱可塑性プラスチック成形分野における、デファクトスタンダードとなることを目指しております。技術の AI による工程標準化を推進し、自動車、エレクトロニクス、医療機器、住宅設備産業など様々な用途向けの開発をパートナー企業と共に進め、企業価値の最大化を図ってまいります。

株式会社 micro-AMS 概要

所在地 : 神奈川県川崎市幸区新川崎 7-7 AIRBIC A-09
代表取締役 CEO : 長谷川 裕貢
設立 : 2018 年 10 月 1 日
資本金等 : 3.08 億円
事業内容 : 樹脂成形関係の光成形機器開発販売、及び光成形品販売
ホームページ : <https://www.micro-ams.co.jp/>

(本発表資料の報道機関のお問い合わせ先)

株式会社 micro-AMS 代表取締役 CEO 長谷川 裕貢
電話 044-200-4791
E-mail h.hasegawa@micro-ams.co.jp

* 本リリースは、国土交通記者会、国土交通省交通運輸記者会、経済産業記者会、川崎記者クラブに配布しております。